

オンライン
開催
参加無料

令和4年度 第2回 新潟大学 研究シーズプレゼンテーション ～ テーマ：安全 ～

令和5年2月8日（水）開催

受付開始 14：45～

開会挨拶 15：00～15：05

第一部 プレゼンテーション 15：05～16：25

15：05～15：45 **安全に関する近年の動向**

上松 和義（保健管理・環境安全本部環境安全推進センター 特任准教授）

近年の多種多様化した職場における労働災害を未然に防ぐ方法として厚生労働省よりその実施が勧められているリスクアセスメントについて概略を説明したのち、2016年6月1日より改正労働安全衛生法が施行され義務化された化学物質のリスクアセスメントについて、具体的手法も交えながら説明します。さらに、今年度より順次施行が開始されている労働安全衛生法の新たな化学物質規制についても説明します。

15：45～16：25 **事業所の安全意識の可視化を目指して
～ 安全文化診断の紹介 ～**

東瀬 朗（新潟大学 自然科学系（工学部）准教授）

労働災害や爆発・火災・有害物質漏洩などのリスクを抱える事業所において従業員の安全意識の向上は共通の課題です。安全意識の改善を図るためには、現状を把握し、改善の優先順位をつけることが効果的な対策の鍵となります。本講演では化学・素材・資源・インフラ系の大手企業を中心に、国内外延べ250事業所・7万5000人以上が安全意識可視化手法として活用している安全文化診断の内容と各社の活用状況について紹介します。

（5分休憩）

第二部 パネルディスカッション 16：30～16：50

安全について考える

閉会挨拶 16：50～17：00

お申し込みはQRコードから（締切2月3日）⇒
<https://forms.gle/mu8MzS42GYycqs3KA>



主催：新潟大学地域創生推進機構 後援：新潟大学東京イノベーションクラブ、新潟大学産学連携協力会

お問い合わせ

新潟大学地域創生推進機構

TEL：025-262-7554

E-mail：onestop@adm.niigata-u.ac.jp